

学校通信 3-5	 <h1 style="text-align: center;">かけはし</h1>	教育目標 ・学び合う子 ・つながり、 支え合う子 ・たくましい子	武蔵村山市立 第九小学校 校長 村山 博子 令和3年9月1日
-------------	---	--	---

学びは止めない

今年の夏休みは、新型コロナウイルスが猛威を振るう状況下で様々な課題を抱えながら、東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。本来なら今日1日は5・6年生とパラリンピックの陸上競技を見に行く予定でした。実際の観戦はなくなりましたが、TV観戦等を通じて、様々な場面で一生懸命に競技に取り組む選手の姿や人間の可能性の素晴らしさを伝えてくれました。それぞれの人々がそれぞれのやり方でそれぞれの目標に向かって努力を重ねて来た様子から、子供たちは多くのことを感じ、学んでくれたのではないのでしょうか。

子供たちも夏休みの過ごし方はそれぞれ違っていても、自分なりに貴重な体験を積んだことと思います。どこかに出かけなくても、静かな日々の中でニュースを見たり、本を読んだり、SNS等を通じて様々な情報や知識を得たり、いつもより多くの時間を家族で過ごす機会にもなったのではないのでしょうか。

身の危険を感じるような夏の暑さから、落ち着いた秋の季節の訪れと共に、多くの学校行事や日々の学習に落ち着いて取り組める2学期が始まりました。子供たちにとって充実した教育活動になるように努力していきます。九小としては感染防止に努めながら、子供達に自分達の力でより良い学校生活を創りあげていく楽しさを体験させたいと考えています。

そのために、まず感染対策が重要です。10月2日の運動会を始め、様々な校外活動や11月末の学習発表会等を予定通り実施し、多様な教育活動の中で、子供たちが自ら課題を発見し、解決の方法を

校長 村山 博子

考え・判断する機会を与えていきたいと思っています。それぞれの学年ごとに各行事等にみんなで協力して全力で取り組むことで得られる達成感を味わわせることは、学校で出来る大事な経験だと考えているからです。

学校も御家庭でも、感染防止のためにできる対策は絶対ではありません。それでもそれぞれが出来るだけのことに取っながら、今年だから出来ることを積み重ね、子供たちにとって充実した日々を過ごせるよう教職員一同、保護者、地域の方々と連携して工夫していきたいと思っています。

今後の感染状況によっては、市教育委員会からのお知らせにもあるように学級閉鎖等の可能性も考えられます。また、家庭内感染や濃厚接触者となったために登校できなかつたり、御家庭の判断で感染防止のために欠席するという選択もあるでしょう。現在の本市では、今すぐオンラインで授業ができるという状況にはありませんが、そのような場合にもeライブラリ等を活用した学習等の機会を提供したいと考えています。

登校すること、欠席すること、それぞれのリスクを考慮しながら、子供たちの学びは止めずに保証していくため、今後とも御理解、御協力をよろしくお願いいたします。



